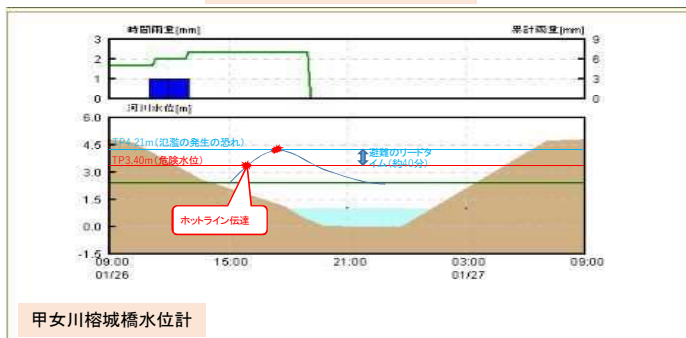


4 ホットラインの見直しについて

○水害リスク等を踏まえたホットラインの運用

ホットラインの運用

鹿児島県河川砂防情報システム



○ホットラインの構築(熊毛支庁⇒西之表市)

(目的)

避難勧告等の発令の判断を支援するため、河川管理者から、河川の状況、水位の変化、今後の見通し等を関係市町村長へ**直接電話等**で伝える仕組み

(伝達の流れ)

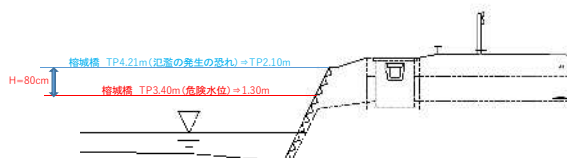
熊毛支庁建設課
(建設部長)



西之表市長

0k734右岸(既設最低標高堤防高TP.2.10m)

甲女川 0k734.88
(H)=-0.63



【伝達時期】

・榕城橋水位計の水位がTP3.40mの水位に達したとき。

【伝達内容】

・現在、甲女川榕城橋水位計の水位が、**TP3.40mの危険水位**に達しました。

このまま水位が上昇した場合、**約40分後には、水位がTP4.21mに達し**、下流部の既設最低標高堤防高の箇所から、**氾濫の発生の恐れ**があります。



